

---

目次

.....

【1】 --- 連載開始! 教員コラム第 14 弾 第 1 回“Für das Neue sollen wir leben.”

附属図書館長(病理学 分子病態病理学部門)/伊東 恭子

.....

【2】 --- 図書館は 21 : 00 まで開館しています

.....

【3】 --- Visible Body 最新版を PC で! モバイルで!

.....

【4】 --- 看護師向け NRC Plus トライアル中

.....

【5】 --- 最も多く読まれている COVID-19 関連論文は?

.....

[ Book Review ] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

---

【1】 --- 連載開始! 教員コラム第 14 弾 第 1 回“Für das Neue sollen wir leben.”

附属図書館長(病理学 分子病態病理学部門)/伊東 恭子

.....

昨年から京都府立医科大学創立 150 周年記念誌編纂委員会委員長を拝命している関係もあり、歴史を顧みることの大切さを痛感している。

古い話で恐縮であるが、4 半世紀余前に私は、ドイツ・ミュンヘンにあるルードヴィッヒ・マキシミリアン大学 (以下、ミュンヘン大学) において神経病理学を学ぶため、研究留学の機会を得た。ミュンヘンは申すまでもなく大都会であり交通網も整備されていたので、郊外にあった住まいから市の中心部にある大学の研究室に通うために、毎日 U-Bahn (地下鉄) を利用していた。

ところで、乗車前にバスの切符を購入して、その切符をもって乗車しているだけではその切符が有効にならないと言っても、日本のシステムで生活している方々には理解していただけないかもしれない。U-Bahn の改札口 (自由に入出入り可能) に設置されている刻印機で、乗車日と乗車時刻 (厳密には刻印時刻) を刻印しておく必要がある。抜き打ちで、二人連れの係がどこかの駅から乗り込んできて、事前に乗客にアナウンスをし、一人一人のもってい

る切符の確認をして回る、いわゆる「検札：Kontrolle」をするのである（因みにドイツの電車は車両から車両へ移動することができない！）。そのとき、持っている切符に刻印を済ませていなかったり、定期券の持ち主の場合には定期券の期限が過ぎていたりすると、かなり高額（当時で 60 マルク）の罰金を払わなければならない。

さて一昨年夏のこと、久しぶりに、私の神経病理学の原点と言うべきミュンヘン大学を訪れた。帰国後もこれまでに何度かミュンヘンには恩師や友人を訪ねていたが、今回はベルリンでの学会参加の機会に、ミュンヘン大学で講演してもらえないかと招かれたのである。まことに残念なことに私自身の恩師はすでに故人となっているが、かつて同じ研究室で仕事をしていた男性で現在、講座主任を務めている Herms 教授が招聘してくださったのである。その折、ミュンヘン市街の移動には U-Bahn を利用したが、先ほど紹介したと同じ切符の検札システムが残っていたのである。発券機こそ現代風に変わっていたが、検札システムは依然として健在であった。古くても使い勝手のよいもの、優れた質のものはいつまでも大切に長く使い続けるというドイツ人氣質に改めて感じ入った。

さて、19 世紀に活躍したドイツの国民的作家・詩人に Theodor Fontane という方がおられる。日本ではゲーテやヘッセ、トマス・マンのように有名とは言えないが、ドイツでは小・中学校時代に Fontane の作品を習ったとドイツの友人から聞いた。彼は次のような言葉を残している。ドイツ語で紹介すると、“Alles Alte, soweit es Anspruch darauf hat, sollen wir lieben, aber für das Neue sollen wir recht eigentlich leben.”である。「古いものはすべて、その権利がある限り愛されることになる。しかし基本的に私たちは新しい時代のために生きるべきだ。」という意味であるが、古いものには条件がついている。すなわち古ければ何でもよいわけではない。納得のゆく理由がある限り、というわけで、ここにもドイツ人氣質が見事に表れていると言えるのではなかろうか。

150 周年を記念する機会に、京都府立医科大学がこれまでの歩みを真摯に振り返ることによって、次の時代を担う人々に確かな希望の松明を手渡すことができると心から願っている。

\*今年度も先生方にご協力いただき、隔号にて<教員コラム>を連載予定です。

第 14 弾は図書館長の伊東恭子先生からスタート！これからもお楽しみに！（編集担当より）

※過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

---

## 【2】 --- 図書館は 21：00 まで開館しています

.....

図書館は 6/22(月)より開館時間を変更しています。

平日 9:00～21:00

土曜 10:00～18:00

また、個人閲覧室の提供を開始しました。

図書と AV 資料の特別貸出は引き続き実施中です。

- ・貸出期限 4 週間
- ・貸出冊数 10 冊 (10 点)

新型コロナウイルス感染症に関する図書館の対応状況は[ホームページ](#)で随時お知らせしています。

---

### 【3】 --- Visible Body 最新版を PC で！モバイルで！

---

3D 人体解剖モデル「Visual Biology」の 2020 年最新版がトライアルで利用できます。

例えば、こんなことが可能です。

- ・頭からつま先まで、解剖学的構造と部位の剥離、剖出
- ・3D 人体解剖モデルのズーム、回転、パンにより、見たい角度と大きさに調整
- ・ノーマルなモデルと、よく見られる病態を反映したモデルを比較
- ・ガス交換、肺換気、体液バランス、蠕動等生理学的機能を概説するアニメーションを収載。
- ・腎結石、肺炎、アテローム性動脈硬化症などの一般的な病態の進行を、順を追って段階的に説明
- ・3D 拍動シミュレーションで血流を観察、心電図を表示
- ・心拍数が変化した時に何が起るかを観察

PC(学内でアクセス)；[こちら](#)

PC(学外からアクセス)；[こちら](#)

※[要パスワード](#) 一覧画面を開くために必要なパスワードは図書館へお問合せください。

⇒[メール](#)または電話(内線 9400)にて受け付けています。学内者限定のため、必ず所属とお名前をお知らせください。

PC 版トライアル期限；2020/7/19(日)まで

モバイル；[アプリのダウンロードサイト](#)

※学外から起動の際は、個別の Username/Password を要求されます。図書館で 120 人分

のパスワードをお預かりしています。[電子コンテンツ担当](#)までお申出ください。

モバイル版トライアル期間；Activate した日から **30 日間**

他にも現在、ウォルターズクルワー社から電子教材をトライアル提供いただいています。  
ぜひご利用ください。

①[Grant's Atlas of Anatomy](#)：高解像度ビデオ

期間：2020/8/8(土)まで

アクセス：<http://thepoint.lww.com/Book/Show/742869>

[Student Resources]タブ→[Watch & Learn Videos]で目次から展開します。

学外からは利用できません。

②Acland's Video Atlas of Human Anatomy(ア克蘭ド人体解剖ビデオ全5巻)：肉眼解剖ビデオ教材。

期間：2020/8/5(水)まで

アクセス：[こちら](#)

※学外からの利用には、[ID/PW が必要](#)。

③LWW Health Library Premium Basic Sciences Collection(医学学習マルチメディアポータル)：電子教科書プラットフォーム

アクセス先：[②と同じ](#)→LWW Health Library にアクセス→Texts をクリック

④Bates Visual Guide (ベイツ身体観察ビデオガイド)：臨床技能ビデオ教材。

USMLE 対策にも有効。OSCEE 向けトレーニングビデオもあり。アクセス先：[②と同じ](#)

⑤5 Minute Consult (5 ミニッツ臨床リファレンステキストブック)：疾病や状態の診断、治療、管理に関する情報をパソコン、タブレット、スマホで提供。アクセス先：[②と同じ](#)

⑥GIDEON (感染症・疫学診断データベース)：感染症情報に特化した医学教育ツール。

アクセス先：[②と同じ](#)

---

#### **【4】 --- 看護師向け NRC Plus トライアル中**

.....

EBSCO 社より【Nursing Reference Center Plus】をトライアルで提供いただいています。

- ・疾患・症状に関する最新看護情報
- ・デモンストレーションビデオ
- ・画像資料・医薬品情報・電子ブック

など、臨床現場で役立つ最新情報をご覧ください。

アクセス先：[こちら](#)

期間：2020/9/30 まで

ID/PW：[パスワード一覧](#)に記載 ※パスワード一覧画面を開くために必要なパスワードは図書館へお問合せください。⇒[メール](#)または電話(内線 9400)にて受け付けています。学内者限定のため、必ず所属とお名前をお知らせください。

---

## 【5】 --- 最も多く読まれている COVID-19 関連論文は？

.....

数ある COVID-19 関連論文から、より注目度の高いものを探すための参考として、Ex Libris で公開されている"[Covid-19 Top Viewed Articles](#)"を紹介します。

掲載されている論文の多くが Open Access となっています。よろしければご覧ください。

[bX Recommender](#) は、世界中の学術機関で使用されているリンクリゾルバーの利用ログを分析し、論文のレコメンデーションを行うサービスです。

---

## [Book Review]

.....

佐藤俊哉著「宇宙怪人しまりす 医療統計学を学ぶ (岩波科学ライブラリー114)」  
(岩波書店 2005.12)

医療統計と聞いても未知の世界の学問と感じていたものだが、昨今の感染症で医療統計がとても重要だと日々実感するようになった。

この本は医療統計で地球征服を企む宇宙怪人しまりす(りす)が、地球の統計学者(人間)に統計の基礎を教わりながら、侵略後にするであろう統計を使った税収取得のために奮

闘？する話なのだが、内容は統計のノウハウが詰め込まれていて、また会話形式なので理解しやすく読みやすい書籍となっている。特に最初に出てくる比・割合・率の違いがなるほどで、打率は率ではなく割合で、率とは何かをわかりやすく書かれている。

統計を知ることによって報道や新聞で書かれている統計が少しでも分かるようなそんな気にさせてくれるのではないだろうか。(S.Y) (2階閲覧室 490.19||O)

KPUM Library Booklog : <http://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4000074547>

.....  
図書館メール News 第 416 号 2020.6.26 発行 (隔週金曜日発行)

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

[library@koto.kpu-m.ac.jp](mailto:library@koto.kpu-m.ac.jp)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....  
(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>